

〔必要表示事項をマーク化して表示することの可否〕

Q. チラシ広告に定期点検整備実施状況を表示する際、表示スペースが少ないため、「整済」、「整納込」などマーク化して表示していますが、注意点はありますか？

A. 必要表示事項をマーク化して表示する際には、以下の点に留意してください。

＜留意点＞

- ①同じページ内にマークに関する注釈を付記するなど、マークの示す意味が正しくわかるように表示すること
- ②「修復歴の有無」や「保証の有無」など、「有」か「無」の表示が必要なものについては有るものだけにマークを付けるのではなく、有るものは「有（修有、保付）」、ないものは「無（修無、保無）」と、いずれかがわかるように表示すること

【マークによる表示と注釈の例】

●定期点検整備実施状況

<table border="1"><tr><td>整</td><td>済</td></tr></table>	整	済	定期点検整備実施済み。価格に整備費用が含まれています。	
整	済			
<table border="1"><tr><td>整</td><td>納</td><td>込</td></tr></table>	整	納	込	定期点検整備を納車時まで実施。価格に整備費用が含まれています。
整	納	込		
<table border="1"><tr><td>整</td><td>納</td><td>別</td></tr></table>	整	納	別	定期点検整備を納車時まで実施。価格に整備費用が含まれていません。別途必要です。
整	納	別		
<table border="1"><tr><td>整</td><td>無</td></tr></table>	整	無	定期点検整備なし。	
整	無			